

- ①いろどり＝立木写真館、立木写真館、2100円
 - ②恋空(上)＝美嘉、スターツ出版、1050円
 - ③スッキリ朝とゆったり夜 いつもハッピー!＝金子由紀子、PHP研究所、950円
 - ④心にナイフをしのばせて＝奥野修司、文芸春秋、1050円
 - ⑤恋空(下)＝美嘉、スターツ出版、1050円
 - ⑥病気になるない生き方＝新谷弘実、サンマーク出版、1680円
 - ⑦ひもとロープの結び方＝小暮幹雄、日本放送出版協会、590円
 - ⑧鎌の法則＝野口嘉則、綜合法令出版、1000円
 - ⑨ナイチンゲールの沈黙＝海堂尊、宝島社、1680円
 - ⑩格差社会＝橋本俊郎、岩波書店、735円
- 紀伊國屋書店徳島店調べ、30日付、金額は税込み

紀伊國屋書店
徳島店

紀伊國屋書店徳島店の週間ランキングで一位になった写真集「いろどり」
徳島市内の同店



上勝・彩産業紹介の写真集

「いろどり」ベストセラーに

10月23—29日の1週間

働くお年寄り生き生きと

本の業は多岐にわたる。その中でも「つまの」として商品化している上勝町の彩(いろどり)産業を紹介した写真集「いろどり」おばあちゃんたちの集う「びじネス」(立木写真館)が、徳島市内の紀伊國屋書店徳島店の週間ベストセラーランキングで一位になった。県内の出版物が一位を獲得するのは珍しく、同店は「題材のユニークさと温かみが広く県民に支持されたのではないかと推している。

写真集はA4判オールカラー、二〇〇八頁。彩産業に携わる六十代から九十代のお年寄り九十余名を取り上げ、収穫や出荷作業に訪ねお年寄りの生き生きとした姿を四季折々の美しい自然を織り交ぜながら紹介している。

十月九日に発売され、一週目は十位、二週目で七位にランクアップ。同店は二十五日から三十日までの間、紀伊國屋書店徳島店があるところ、徳島市松葉店長は「写真集はタ

レントの作品でもなかなかトップにならない。よほど斬新なものがあったのだろ」と話す。

購入者は五十代以上が中心だが、若い世代にも好評。昨夏、ごみ研究のため香川県豊島から上勝町に移り住んだ藤本延啓さん(51)NPO法人臨時職員は「上勝のお年寄りの笑顔に引かれて買いました。あの笑顔で元気をもらえる」と言う。

編集人を務めた立木写真館(徳島市仲町一)の立木さとみ常務は「何冊売れたかよりも、写真集が多岐の人に元気や勇気を与えられることが何よりうれしい」と話している。